

TPA

Newsletter



Vol.37 April 2008



会員の皆様におかれましては、平素よりTPA・JTECS事業に格別のご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。泰日経済技術振興協会(TPA)日本語ニュースレター“TPA Newsletter”4月号をお届けいたします。今後とも、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。



最近の活動

◆ Thai Embedded Systems Industry Forum ◆

1月17日、2006年6月よりTPA、TESA、JETRO、AOTS共催で実施している、タイ国の組み込みシステム産業におけるリーダー人材の育成事業(EATATE Project)の成果発表会であるフォーラムを開催し、第2期生14名が半年間の研修の成果として、博物館など使用可能な携帯型自動トークガイド“パーソナル・トーク・ガイド”を披露しました。



ブラウーンTPA会長



スツンダー-科学技術省事務次官



研修成果の携帯型自動トークガイド

◆ 日本人対象「安全管理者」コース ◆

TPAでは、労働福祉省の認証を得て、法律で受講の義務付けられております各種「安全管理者」コースを、定期的で開催いたしております。2月14-15日、日本人管理者を対象として開催した第6期安全管理者コースには、76名が参加をされました。



◆ 日本人専門家による特別セミナー「Teoriya Resheniya Izobretatelskikh Zadatch "TRIZ"」◆

2月19-20日、産能大学 経営開発本部TRIZセンターより、黒澤楓輔TRIZ担当部長をお招きし、人工的なシステムの進化の法則性を利用して問題解決アイデアを発見する手法TRIZの第4回目となるセミナーを開催いたしました。まだ認知度の低い手法にも関わらず56名の参加がありました。





TPM Industrial Promotion Award 2008

大会説明会



- 4th TPA Automation Kaizen Award 2008 (2009年3月10-13日開催)
- 7th Thailand 5S Award (2008年11月27-28日開催)
- 26th Thailand Quality Prize (2008年10月9-10日開催)

TPAでは、毎年品質管理に関連した様々な大会を開催しております。
この度、上記3大会の内容・選考基準の説明会を開催いたします。大会参加を活動の目標として、活動の活性化を進めていただきたく、参加をご検討下さい

- 日時 2008年4月25日(金) 9:00-16:30
会場 サターバン・ウィチャイ・チュラーポン・コンベンションセンター, Convention Hall,
ウィパワディ・ランシット通り
- 内容
- ・賞規定
 - ・審査基準ならびに各審査における採点基準
 - ・採点規定
 - ・品質管理活動を失敗させないテクニック
 - ・品質活動を実施する上での障害の排除
 - ・改善とQCCの相違
- 参加費 500バーツ(料金にはVATは含まれておりません)



担当連絡先: Tel:0-2717-3000, Ext.7721-774

改善活動は進んでいますか？

お困りなら

この雑誌がお答えします。

Creative & Idea KAIZEN



70ページ

人を育て 仕事を楽に！

「Creative & Idea Kaizen」は、日本で2万件以上の会員を持つ日本HR協会発行の改善情報誌「創業とくふう」のタイ版です。日本における製造業・サービス業の改善活動を中心に、図・イラストをふんだんに使い、紹介・解説しています。改善活動推進の大きな助けとなる情報誌です。

- ・5名の申し込みで1名無料
- ・改善ポスター(4枚セット)ついてます

見本お送りしています



定期購読料金: 500バーツ(税/送料込み)
年間配本12冊

担当連絡先: Tel:0-2258-0320 Ext. 1740

改善標語コーナー

仕事のやり方・改善標語
3 ワンポイント

「くろう」を増やすより
「やり方」を「くふう」する



「くろう」を増やすより、やり方を「くふう」する。だが、その方向はまったく異なる。「やり方」を変えず、より多くより良い仕事をしようとするには、ひたすら頑張るという「くろう」を増やすしかない。だが、「やり方」を工夫すれば、より少ない時間で、より多くの、良い仕事を、安全に、快適に達成することができる。「やり方」の工夫によって、飛躍的な効果を得ることができる。

日本HR協会
「カイゼンカード」よ

◆ Honda Econo Power Contest 2007 ◆

2月9日、バンコク郊外で実施されたHonda Econo Power Contest 2007本戦において、TNI工学部自動車工学チームが、見事 17位に輝きました。
記録は、1リッターで走行した距離は393.23Kmでした。
(昨年11月18日、ロブリー県で行われた予選での記録は、1Lあたり240Km走行で、全分野の出場600チーム中20位の成績でした)



◆ 「PM 分析の進め方」 ◆

3月13-14日、日本からマネジメント・ダイナミクス社長/日本プラントメンテナンス協会特別講師 小倉仁志氏をお招きし、「PM 分析の進め方」セミナーを開催いたしました。演習を多く取り入れたセミナーで、先着順で参加の機会を得た80名が、PM分析の理解・実践に取り組みました。



◇ Welcome ! 最近の 主なご来訪者 ◇

◆ 六文会

1月29日、ABK、AOTS、JTECSの初代理事長で、TPA設立に尽力された穂積五一先生がアジアや南の国々の留学生のために設立した新星学寮の同窓生で構成される六文会の一行7名が、TNI設立のお祝いをおこなって来タイし、TPA、TPI、TNIを訪問しました。新星学寮は、ABK、AOTS、JTECSの母体でもあり、同窓生には、穂積五一先生の教えを胸に、各国で貢献されている方が多数おられます。



◆ 日本能率協会コンサルティング 秋山社長

2月7日、日本能率協会コンサルティング(JMAC) 秋山社長、ならびにJMA Consultants (Thailand) 牧野社長他がTPAを来訪され、タイでの会社法人設立の報告ならびに今後の協力関係について話をされました。

★ お知らせ

泰日工業大学 常勤日本語講師募集

泰日工業大学では、新年度に備え日本語講師を募集しています。

応募資格

- * 4大卒以上で日本語、または日本語教育に関する学士号を有するもの
- * PC(MS-Office)の操作ができ、まじめで明るく、チームでの仕事得意な方
- * 大学での指導経験者優先

職務内容

- * カリキュラムおよび教員職務規定に定められている講義全般
- * 学生への生活指導、学生の企業研修および研究活動のサポート
- * カリキュラム、教材、学内の教育システムの改善 など



応募ならびにお問い合わせ先 : E-mail : weranuch@tni.ac.th, busara@tni.ac.th

◇ Interview ◇

日本とタイの5S活動について

特に大きな違いはないが、今回審査した企業をみると、中間管理職だけの5Sや、現場だけの5Sというように、階層に応じて5Sをやっている傾向が強く、会社全体で5Sをまわしているのは少なかったように感じました。一番下の者が5Sを正しく理解しておらず、言われたことだけしかしてないような5Sを展開しているところもあったように思います。もっとも、これはタイに限らず日本にも他の国にも同様にあることです。

問題は、2つあり

- 1) 5Sをやりたいという幹部が、一番下の者達をどのように使って会社をよくするのか良く考えておらず、5Sをやるぞという形だけの目標で進めてしまっていること。管理職に正しい5Sの理解が必要であると思う。
- 2) 現場の活動にくふうを入れること。言われたことだけをやるのではなく、問題点をどう直していけばよいかに頭を使わせる。上のやりたいことと現場の問題点をうまく結びつけることが必要です。準備をして活動に入っていかないと、他の会社で成功したからといって、すぐ真似ができるものではない。5Sは、言っていることは単純であるが、だからこそ手法がないとうまく回らないのです。

5S活動を継続的に実践し成功を収める上で、重要な策にはどのようなものがあるか

ひとつには、5Sの目的を管理者が会社の経営目標にあわせて正しく使う、一方、現場は逆に活動の目的をよく知るということです。清掃と美化活動は違うということや、クリーニングでなく点検であるということなどを正しく理解することです。そのためには、中間管理職の理解が大変重要になります。

5Sの具体的な実施項目を、業種や業態にあわせ、工夫して適応していくと良いでしょう。5Sは広い概念である分、実行においては逆にフレキシブルなので、それをうまく使っていくことが大切かと思えます。

基礎である5S活動のレベルをあげるための振興・支援活動について

活動には、今のレベルからあるレベルまで上げる活動と、あるレベルになったらキープしていく活動があります。キープする段階では、5Sだけではそれ以上に活動を持ち上げるのは難しいので、TPMやJITなどを用いることが必要となります。ただし、TPMやJITをしても5Sを忘れてしまっ

てはいけません。5Sは基本です。

自分は、5Sには足りないものがあると思っており、そのひとつが技術と考えています。設備の構造や機能、どういう不具合が起きているのかなど、正しい作業とは何かを探る本質が5Sにはありません。機械の構造そのものを理解していけないと、良い5Sにならないと考えます。

5Sだけでは、あまりレベルの高くない、皆でやろうよ的な活動になってしまう。5Sに技術を盛り込むことで、レベルの高い5Sが出来るようになると思っています。

5S活動は何度もやり直す企業が多いが、長く続けるための要素について

長く続けるためには、

- 1) 正しくコンセプトを理解すること。
- 2) 会社の目標にうまく5Sを組み込むこと

であると思います。ISOもうまく使っているところと、形だけの会社がありますが、大事なことは、実際にやる人は誰かを認識することです。

また、実際にやる現場の改善が必要です。自分達の活動として、自分たちの問題を解決するような5Sをしていくことが、長続きさせる非常に大事な要素であると思います。

そのために、経営者の正しい理解ならびに中間管理職が参加して計画することが必要になってくるのです。しかし、彼らがやるのではなくて、実際にやるのは現場の人達であるという点がポイントです。複雑にはしないことです。

現場と歩調を合わせるには、

- 1) 技術力をつける
- 2) 良いチームをほめる
- 3) 簡単な活動から始め、ステップを踏んで具体的にやらせる

これらが、モチベーションを上げることにつながると思います。

現場にはいろいろな人が居り、全員がよくすることは有り得ません。大事なものは、キーとなるリーダーをきちんと作ることです。

タイの会社にとげたいこと。

タイは、今非常に伸びている時だと思えます。伸びている時は、早く成果が出現することが期待されますので、促成栽培をしようとするものです。促成栽培も重要ですが、成長が長く続くよう、うまく人を育てて欲しい。人育ては会社の成長の基本なのでから。

もうひとつは、モチベーションをあげるためにも、けじめをつけることが大事だと思います。ダラダラ進めるのでなく、区切りをつけてパートやる。大会への参加なども、いいけじめになります。

天川 一彦 (あまかわ かずひこ)
社団法人日本プラントメンテナンス協会
メンテナンス技術本部 実証研究1グループ部長
IRCA登録安全衛生システム審査員、CEAR登録環境審査員、JRCA登録品質システム審査員



★ 今後の予定

★ 語学部より

◆ スクンビット本校タイ語コース ◆



歴史

- 泰日経済技術振興協会付属語学学校は、タイへの技術移転をねらいとした協会の設立と同時に1973年に創設されました。
- タイ人に対する日本語教育と日本人に対するタイ語教育を行っており、これらは、技術移転と文化交流の土台となっています。
- 現在、事業は英語や中国語にまで広がりを見せ、また教育用の出版物を含めた文化活動も推進しています。
- 通訳・翻訳 各国語（英語、日本語、タイ語、中国の翻訳と通訳の派遣

実用タイ語会話初級コース(午前)

発音や声調から始まり基本的な文型、日常会話を学習します。まったく初めからタイ語を学ぶ方でも大丈夫です。教育経験豊富なタイ人講師が日本語でわかりやすく説明します。
 日時：月～金 午前 9:00～11:30 受講料：7200 バーツ *08年4月以降の受講料（但し、08年3月まではこの受講料がテキスト代含む）
 テキスト：初級の前期(T1)、ソーソーターのオリジナルテキスト*場面でごに立つ使えるタイ語1”
 初級の後期(T2)、ソーソーターのオリジナルテキスト*場面でごに立つ使えるタイ語2”

T1	初級(前期)コース	T2	初級(後期)コース
07-011	08年03月20日～08年05月23日	08-002	08年05月29日～08年07月28日
08-001	08年04月24日～08年06月23日	08-003	08年06月30日～08年08月27日
08-002	08年05月28日～08年07月25日	08-004	08年07月31日～08年09月25日



School of Language and Culture, Technology Promotion Association (Thailand-Japan)
 5-7 Sukhumvit Rd Soi 29, Klongtoey Nua, Vedhans, Bangkok 10110
 Tel : 0-2259-9160 , 0-2258-0320 Ext.1640 e-mail : thschool@tpa.or.th website : www.tpa.or.th

その他のタイ語コース

コース	Code	受講日	時間	受講料(バーツ)	申込期間	開講期間
中級	T3 08-001	月・水・金	9:00～11:30	6,800 100時間	3/11～5/26	5/28～9/3
〃	T4 08-001	〃	〃		6/24～6/29	6/30～10/23
初級【夜】	T1 08-01Y	火・木	18:30～20:30	6,900 (6～7名)	2/9～5/4	5/8～8/21
〃	T2 08-01Y	月・水・金	〃	6,100 (8～10名)	4/29～5/6	5/7～7/23
タイ文字	W1 08-001	月・水・金	9:00～11:30	5,400 (11名以上) 60時間	5/20	5/23～7/23
〃	W2 08-001	火・木	〃		4/20	4/22～7/15
会話復習	TF1 08-001	月・水・金	〃	3,000 30時間	4/15	4/18～6/16
短期集中 タイ語会話	TIC 08-002	月・水・金	12:45～15:00		5/4	6/2～6/20

- * 後期コースT2, T4, W2は、前期コース修了者が対象です。(T2については、レベルテスト合格者も可)
- * タイ文字コースは、T2修了者が対象です。
- * 受講者が定員に満たない場合には、開校されない場合がございます。
- * 「タイ文字」ならびに「短期集中タイ語会話コース」は、観光ビザの方でも受講できます。
- * 初級・中級につきましては、観光ビザでは受講できません。日本国内の姉妹団体（財）アジア学生文化協会 ABKアジアセミナーを通してお申し込みください。 就学ビザの取得ができ、午前コースへの申し込みが可能です。
 問い合わせ先: seminar@abk.or.jp
 タイ語コース担当連絡先 : Tel. 0-2258-0320 Ext. 1640,1641 e-mail: thschool@tpa.or.th

◆ 非常勤日本語教師募集 ◆

泰日経済技術振興協会付属語学学校は、1973年の協会設立と同時に事業を展開しており、タイ国内で最も学習者数の多い日本語学校です。
 この度、日本語コース開講の増設に伴い、非常勤日本語教師を募集いたします。
 ご興味のある方ご連絡お願いいたします。

応募ならびにお問い合わせ先 : Tel. 0-2258-0320 Ext. 1622 e-mail: tidarat@tpa.or.th

◆ 新刊書翻訳籍のご案内 ◆

『お客様をたちまちとりにする「売る技術」』 180ページ

(日本語オリジナル:ダイヤモンド発行、吉田洋子著)

ダモルから、訪問販売の経験を生かし「TVショッピングの女王」と呼ばれるまでになった著者の、お客様と信頼関係を築くコミュニケーション術、必ず耳を傾けてもらえるトーク術、自分と商品を売り込むセルフプロデュースの方法、成功する仕事術を紹介します。



『トコトンやさしい生命工学の本』 195ページ

(日本語オリジナル:日刊工業新聞発行、軽部征夫著)

生命工学のうち、生活に直接関連する身近な部分にスポットを当てて、それぞれの専門家が執筆。先端技術の医療分野への応用、食品や化粧品への応用、老化のプロセスで重要な役割を果たす活性酵素、バイオテクノロジー等について、図解で分かりやすく解説しています。

『80対20の法則を覆す ロングテールの法則』 245ページ

(日本語オリジナル:東洋経済新報社発行、菅谷義博著)

ブロードバンド時代の驚異のマーケティング手法。「売れない8割」のロングテールの方の売り上げが、「売れる2割」を上回るようにする手法です。「売上の8割は2割の優良顧客が生み出す」という従来の常識を覆すマーケティング手法をわかりやすく解説。SEO戦略・メール戦略等、最先端のノウハウが満載され、ネットで「売れる仕組み」に強くなる本です。



『お仕事のマナーとこつ』『贈り方のマナーとこつ』『食べ方のマナーとこつ』 各250ページ

(日本語オリジナル:学研発行)

日本でも大人気の暮らしの絵本「マナーとこつシリーズ」のタイ語版。様々な生活ジャンルのマナーやコツを、オールカラーのイラストでわかりやすく紹介。おしゃれで楽しさ一杯の、新しい生活実用書です。

『マンガで学ぶ日本語 生活編』 165ページ

(日本語オリジナル:アスク発行、加藤清方、葦原恭子、吉沢由香里、湯田真理子著)

身近な日本文化・日本の風習と日本語をマンガで学びます。愉快的登場人物の会話と4コママンガで、イキイキ会話表現と擬音語・擬態語をマスター。初級学習者に最適。



『4コママンガでおぼえる日本語 ひとつおぼえてたくさんわかる編』 165ページ

(日本語オリジナル:アスク発行、佐々木仁子著)

基本的な語彙・文法をマスターした中級学習者向け日本語教本。「まるい」「まるまる」のような一つのことばからの派生語や、「ひく」のような同音異義語の使い分けを、愉快的4コママンガのストーリーを通じて学習します。

『日本語で歌おう!』 260ページ

(日本語オリジナル:アスク発行、吉田千寿子著)

美しい歌詞やメロディー、楽しいリズムに乗って、歌いながら、日本語の文型や表現を効果的に覚えることができるオリジナル歌教材。日本語独特のアクセントやイントネーションも自然に身につくように配慮されています。日本語学習者にとってわかりにくい学習項目(助数詞、授受表現、敬語など)を、ポップで親しみやすい歌を通して効果的に練習します。



★ 出版部より

TPA書籍は、TPA Book Center(スクンビット本館、パタナカーン新館、ランシット分校)、及び一般書店にて販売されております。一部TPA出版物は、JCCでも、ご購入いただけます。また、クレジット決済も可能なオンライン通販も実施しています。是非ご活用下さい。

<http://www.tpabookcentre.com>

◆ JIS HANDBOOK : ENGLISH VERSION 2007 ◆

TPA Book Centerでは、英訳JISハンドブックの販売を扱っております。

1. 英訳JIS HB 鉄鋼I 2007 "Ferrous Materials & Metallurgy I 2007" 12,250ページ
2. 英訳JIS HB 鉄鋼II 2007 "Ferrous Materials & Metallurgy II 2007" 12,250ページ
3. 英訳JIS HB 非鉄 2007 "Non-Ferrous Metals & Metallurgy 2007" 10,938ページ
4. 英訳JIS HB 機械要素 2007 "Machine Elements 2007" 14,438ページ
5. 英訳JIS HB 配管 2007 "Piping 2007" 14,000ページ



TPA Book Centerでは、技術書・語学教本・読本など書籍の他に、各種ポスター、ビデオなども販売しております。スクンビット店・ランシット店では土日も営業いたしております。
また、配送サービスも承っておりますので、遠方の方もお気軽にご連絡下さい。

TPA BOOK HOTLINE: 02-662-1020

スクンビット・ソイ29, 月～金 8:30～18:30 (土・日 8:00～17:00)

Tel: 0-2258-0320 Ext.1570, Fax: 0-2259-9116,

E-mail: tpab_s@tpa.or.th

パタナカーン・ソイ18, 月～土 8:00～17:00

Tel: 0-2717-3000, Ext.202, Fax: 0-2719-9478,

E-mail: tpab_p@tpa.or.th



スクンビット店



パタナカーン店

☆ 在タイ日本人のための、日・タイ クロスカルチャー講座 (第24回) ☆

(本講座は、TPA書籍「日本 クロスカルチャー タイ」から、内容を一部抜粋しております)



「形式主義」



タイ人は形式にこだわる人が意外と多い。サバライ、サバライの国だけに、タイ人はあまり形式や書類にこだわりが無いものと思われがちだが、役所や会社の書類の書き方、仕事の進め方などは、意外と形式的であり、融通と、時と場合によって柔軟性が全く通用しないことがある。特に、一度決めた会社の規則や、上司の命令による場合、少し形式から外れたことをしようとすると、非難的になる。

また、会社でも自分の仕事の範囲、自分の課、部のこなすべき仕事の範囲に対する意識が強く、普段のルーティンワークから少し外れた依頼をされると、「これは自分の職務の範囲内ではない。他の部署の仕事である」と、とたんに拒絶されてしまう傾向がある。タイ人は、他人への協力・強調の姿勢が弱いわけではないが、仕事における自分の職種の範囲を自分ではっきりといきましており、そこから離れた仕事についてはそれ以上はやらない傾向がある。

* 「日本 クロスカルチャー タイ」は、TPA Book Center各書店、バンコク日系書店、JCC、日本人会別館などで好評発売中です。(199ページ)

上記の紹介例をはじめとする124の事例をもとに、日本人がタイで生活・仕事をする上での注意点、タイ人スタッフとの接し方、タイ社会のタブーなどを面白く解説した書籍となっています。

* 日本国内では、アジア文庫(神保町:電話03-3259-7530)にて取り扱っております。こちらに合わせて、御利用ください。

★ セミナー部より

<http://www.tpif.or.th/>

◆ TPA Intelligence Gift Card ◆

TPAでは、セミナー研修の受講ならびにTPA Book Centerでの書籍購入できる金券となるTPA Intelligence Gift Cardを発売中です。(1年間有効)
ためになるギフトとして是非ご活用下さい。

【販売所】

- ・ パタナカーン新館2階受付
- ・ TPA Book Center (スクンビット店、パタナカーン店)
- ・ セミナー研修部ビジネス開発課 (パタナカーン新館7階)
- ・ 協会ホームページ <http://www.tpa.or.th/> <http://www.tpif.or.th/>
10,000バーツ以上のお買い上げにて10%のディスカウント



担当連絡先: Tel:0-2717-3000, Ext731-735

編集・発行



泰日経済技術振興協会(タイ語略称:ソーソーター)
Technology Promotion Association(Thailand-Japan)
<http://www.tpa.or.th>

日本語でのお問い合わせは、日本人スタッフまでお願いいたします。
Tel 02-258-0320 浅見Ext.1913

[スクンビット本館]

- 語学事業(日本語、タイ語、英語、中国語)
 - 出版事業(語学テキスト、技術書、文化本、日本語書籍からの翻訳出版を含む)
- 5-7 Sukhumvit Soi 29, Bangkok 10110
Tel.02-258-0320 Fax.02-662-1017



[パタナカーン新館]



- セミナー研修事業(技術、経営など)
 - カリブレーション、水質検査事業
 - IT事業
 - 中小企業診断、診断士育成事業(タイ国工業省委託)
- 534/4 Pattanakarn Soi18, Bangkok 10250 Tel.02-717-3000 Fax.02-719-9481